

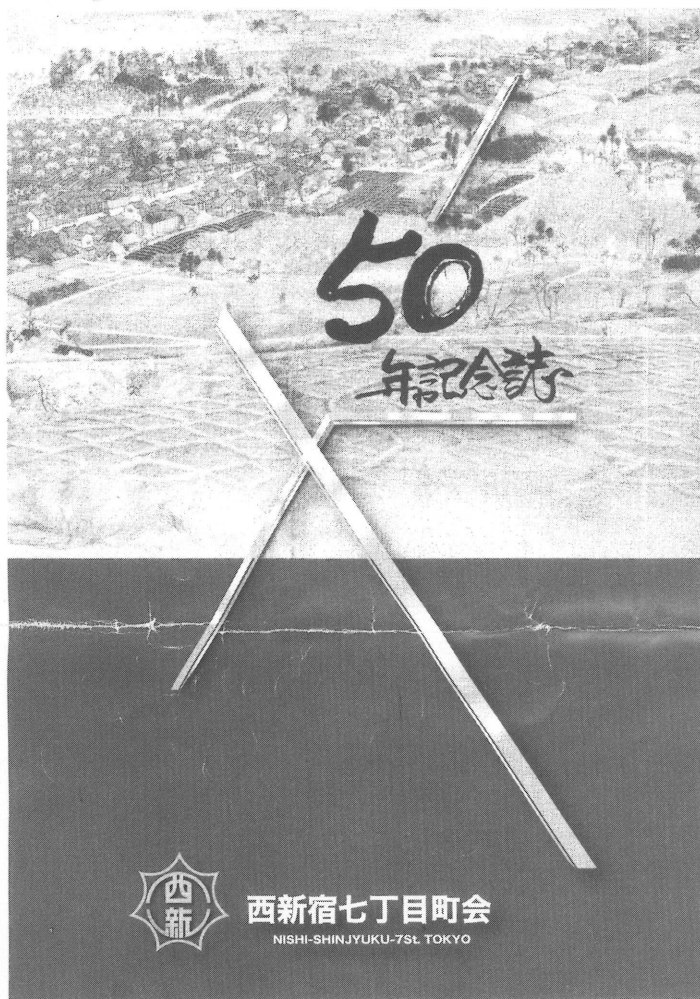
西新宿七丁目町会新聞

町会50周年記念盛大裡に開催

平成 24 年 11 月 20 日発行

第 51 号

西新宿七丁目町会編集委員会



(記念誌発行! 38 頁)

祝 辞

柏木地区町会連合会
会長 今西 一馬初代町会長
故高須 保氏常泉院住職
浅井 憲龍

西新宿七丁目町会創立50周年を記念して、柏木地区町会連合会を代表して、一言、ご祝辞を申し上げます。

思えば50年前は、東京都の人口が一千万人を突破し、一千万都市と呼ばれ、共に、読売巨人軍に一本足打法の王貞治選手が登場し、その一方で、マリリンモンローが亡くなった時代でした。時は移り、21世紀となった現代では、少子高齢化により人口の減少が心配され、IT技術の進展は、経済の仕組みから人々の暮らしまで大きく変貌を遂げました。社会環境の変化は、町会活動へも影響を与え、近隣の関係が希薄になる一方で、地域の中で町会が担う役割は年々拡大しています。貴町会がこれまで取り組んできた安全安心の町づくりや、青少年の健全育成といった50年間の主体的な活動に、心から敬意を表します。貴町会の益々のご発展と、

初代会長・高須保氏のご遺徳を偲ぶ

町会の50周年を祝し、記念誌を発行するにあたり高須保氏を語らずには始まりません。

高須氏の厳しい軍隊生活を得た人柄は几帳面で英知と勇断に満ちた素晴らしい指導者でした。「西新宿」という新町名の変更の為に貢献的な努力により、新住居表示が生まれたのであります。昭和45年には13名の地域の会長による連名捺印を得て感謝状(下記掲載)の贈呈をされました。この貴重な資料を保存されていました。高須家より提供して頂きました。文責上野

今から47年前の昭和39年には、東京が開催されました。昭和20年には、日本、い敗戦国となり、以来長い年月にわたり元氣、会長でした。故高須さんが町会長に就任されたのは若い人の力が必要と力説され、「青年つづ、元氣、活力等がわき出て来ました。敗戦、丁目(旧柏木一丁目)一帯は、米国の爆撃によってになりました。その中でも戦災をのがれた建物も、院の本堂、鬼子母神堂、客間等も残りました。周辺、

西新宿七丁目町会青年部が誕生して40周年現在の西新宿七丁目町会は40年前までは、でしたが、西新宿七丁目と変更されたの、会長でした。故高須さんが町会長に就任されたのは若い人の力が必要と力説され、「青年つづ、元氣、活力等がわき出て来ました。敗戦、丁目(旧柏木一丁目)一帯は、米国の爆撃によってになりました。その中でも戦災をのがれた建物も、院の本堂、鬼子母神堂、客間等も残りました。周辺、

まずは、4月に開催されました、町会創立50周年の祝賀会には、大勢の皆様がご出席賜り厚くお礼申し上げます。特に忙しい所を新宿区長の中山弘子様他、行政関係各位のご臨席を賜り誠にありがとうございました。

町会の運営も50年の節目にあたり、町会長としての責務を充分に感じていた頃です。歴代の会長他諸先輩の築いて来ました町の歴史を、これからも一歩一歩踏み進んで行く所存です。どうぞ今後共、皆様の暖かいご厚情と、ご指導を心よりお願い申し上げます。

新宿区長
中山 弘子

西新宿七丁目町会50周年を祝して

西新宿七丁目町会が、本年創立50周年を迎えましたこと

を、心よりお祝い申し上げ、貴町会の発足された昭和歳月の流れの中で、まちはの賑わいのある商業地域とあふれる街並みは、鉄筋コンクリート町名は柏木一丁目から西新宿浄水場は超高層ビルの林立拡張により、まちは更なるような激動する社会環境常にその変化に対応しながら、住み良いまちづくりの地方分権・地域主権の流を生かしながら、持続可能な皆様一人ひとりが当事者担い手になっていただくこれまでも地域社会の中でこれまでもこの歴史を重く、公的の責任を重く、心より期待しております。今日の西新宿七丁目地域の発展は、貴町会の皆様のご尽力の賜物です。豊かな地域力を持った皆様と手を携え、安全・安心で質の高い暮らしを実現しながら、いきいきと暮らすことのできる地域社会の実現を目指して、区も全力で取り組んでまいります。

創立50周年という節目の年に当たり、西新宿七丁目町会

初代青年部長
石川 慶太郎

記念誌にご祝辞をいただき

誠にありがとうございました

祝 辞

柏木特別出張所
所長 石井 理

祝 辞

新宿警察署
署長 及川 浩志

祝 辞

新宿消防署
署長 須藤 國夫

西新宿七丁目町会創立50周年祝賀会
西新宿七丁目町会創立50周年を祝して、町会長の中山弘子様より、祝辞が述べられました。祝辞は、町会の歴史や、今後の発展を願う内容でした。

大繁華街を有する歌舞伎町、超高層ビルが立ち並ぶ西新宿七丁目地区は、多くの方が住み、多くの方が集まる安全な街です。町会創立50周年を記念して、町会では、安全・安心で質の高い暮らしを実現するための取り組みを行っています。町会の方々の、日々の活動で地域に密着した諸活動を牽引していかうか。全国地域・交通安全運動、青少年健全育成のためのふれあい親睦会等々、展開されています。私は、常々街の治安は警署のものではないと思っています。街の方々の、日々の活動で地域に密着した諸活動を牽引していかうか。その意味でも、西新宿七丁目熱意ある各種の活動には、深く敬意を申し上げます。

西新宿七丁目町会の皆様、この度は町会創立50周年を記念して、心からお祝い申し上げます。西新宿七丁目地区につきましては、日本の経済成長から超高層ビル群への変遷を遂げるとともに、片の移転などにより日本を代表する近代都市と都心のお膝元にありますが、昔ながらの風情や流と融和を大切にされますとともに、安心・安いのために多岐にわたる事業を積極的に実施との関係者の皆様のご尽力に消防署長と意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。下地震は今後いつ起こってもおかしくないと。このため、町会の皆様におかれましては、一致団結され、安心・安全なまちづくりの推進

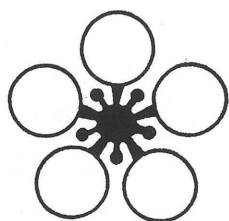
成子天神社大祭

青年部部長 中村 和由

4年に1度オリンピックと同じ周期でやってくる本祭、私はこの時を待ち望んでいました。それは青年部長である私が渡御長という大役を任されるからです。諸先輩達から渡御長は大変だ、大変だと聞かされておりプレッシャーもありましたが、私は楽しみの方が大きかったです。そして渡御当日まるで台風のような雨、風に見舞われてしまい残念なスタートになってしまいました。小神輿、中神輿、山車も中止、担ぎ手さんもどの位来るのかまったく見当も付きませんでした。しかし我神輿の担ぎ手さん達は風雨をものともせず集まってくるではありませんか。この時「今日の渡御はきつとうまく行く！」と私は確信しました。

私は初めての渡御長でしたので、お神輿のコントロールが始めのうちはうまくいきませんでした。でも先輩の小野澤さんや、前部長の渡辺さんや熱き青年部の役員達の心強いサポートもあり、なんとか形になっていました。通常、仲下睦だけで渡御を行うのですが、今回は総町睦という事で成上睦のお神輿と一緒に渡御を行いました。担ぎ手人数では成上睦に負けていましたが元気の良さ、粋な担ぎっぷりは仲下睦の方が上だったと思っています。途中で成上睦とはお別れをして我々は町内渡御へと入っていきます。町内に入ると徐々に人も増えはじめ、更にお神輿が活気付いて盛り上がりつついくのを実感しました。渡御も後半に入ったところ雨も止みはじめ、今までの雨での疲労感や寒気も吹き飛び楽しさもMAXに。そのころになると私もお神輿

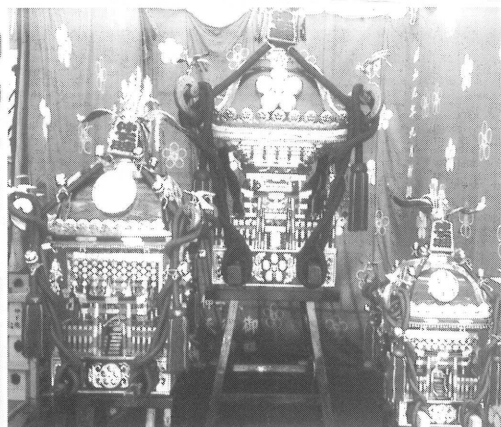
の扱いにも慣れ始め、調子に乗って何度もお神輿を戻したりして先輩からお叱りを受ける場面もあつたり……。天候の事もあり女神輿の担ぎ手さんが、たくさん集まるのかと危惧していましたが、そんな心配は無用!! 流石仲下睦お祭好きの御婦人達! 見事に女神輿を盛り上げてくれました!! 最後の柏木公園では、担ぎ手さん達の興奮も最高潮に達しみんな一丸となって、とても格好良い、見事な千鳥担ぎを見せてくれてとても嬉しかったです。こんなに素敵な渡御を先頭で見れて私は本当に感動しました! 今回この悪天候の中、担ぎに来てくれた方々には感謝の気持ちでいっぱいです。こんなに沢山の山の人達に愛されている仲下睦のお神輿を、来年再来年と、より一層盛り上げて素敵な形で繋げていけるよう頑張りたいです。



平成二十四年度

成子天神社祭禮(大祭)

仲下睦



(祝宴会場) センチュリー・リージェンシー東京



乾杯の音頭をとる
柏木特別出張所長 石井様



ご祝辞を述べる
中山新宿区長様



挨拶をする
西新宿七丁目町会
小林町会長

祝 50 周年

青年部だより

第42回青年部総会開催

平成24年10月21日 町会会館にて

第42回青年部総会を終えて

青年部副部長 高橋 研

平成24年10月21日に青年部総会及び懇親会が滞りなく行われました。

今年は中村和由青年部長の任期一年目でした。

午後2時より町会会館で行われた総会においては、滝良仁さんの司会のもと、中村部長の議長選出が行われ、議事案の提案・会計報告・監査報告・事業経過報告及び翌期事業計画案が全て承認されました。（掲載資料参照のこと）

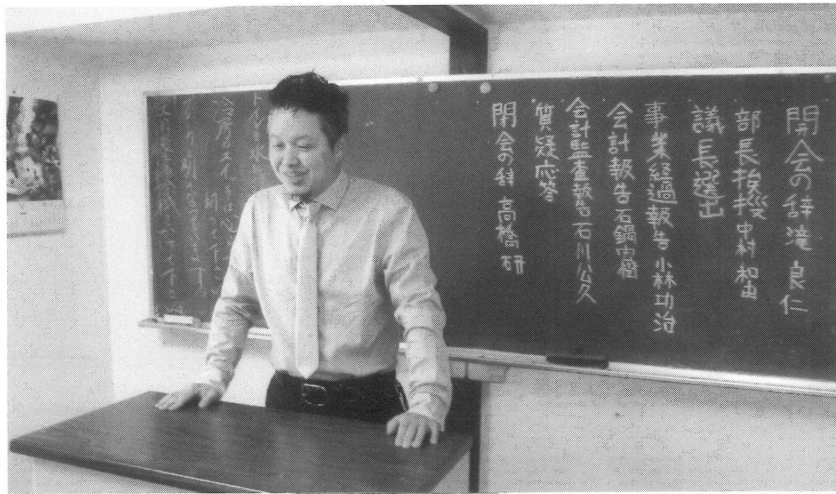
今年の議事案においての柱は、部員の転出等に伴い2割近く減少したことについて、現部員で従来の青年部活動をいかに継続して魅力的に活動を行うべきか！ということでした。町会行事の運営・参加、近隣町会青年部との交流を深める等、現状の活動についての意見の交換を行い、今後の部会で皆さんそれぞれ考えていただきたいという検討課題となりました。

午後4時より、町会会館に於きまして、懇親会を開催いたしました。中村青年部長のあいさつの後、小林町会長並びに歴代青年部長代表として小林正典歴代部長に御祝いのお言葉を頂戴し、加賀谷哲男西新宿七丁目オービー会会長の乾杯のご発声の後、宴会に進みました。和やかなムードの中、近隣町会青年部の皆様や金融関係の皆様より祝辞を頂戴しました。続いて恒例のビンゴ大会開催！ 司会はもちろん名物ビンゴ司会として、わたくしどもの青年部長自らがワンマン司会振りを発揮！ 素敵で素晴らしいビンゴ景品を多くの方に当選していただき、大いに盛り上がりしました。最後に渡辺前部長の中締めと御礼のあいさつをされ懇親会は終了となりました。

懇親会では、多くの皆様にお忙しい中、御臨席いただきまして誠にありがとうございました。また、多大なるご寄付を頂戴いただき併せて御礼申し上げます。私ども青年部も中村部長の体制のもと、誠心誠意、青年部・町会の発展のため頑張る所存です。今後ともよろしくご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



青年部役員



青年部長 中村和由さん



会計報告 石鍋宏樹さん



会計監査報告 石川公久さん

第41回収支計算書及び
第42回収支計画案、事業計画案

平成23年度第41回事業経過報告書

自平成23年10月1日 至平成24年9月30日

西新宿七丁目町会青年部
平成23年度収支計算書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金 現金	511,611	総会費用	670,872
前期繰越金 預金	568,446	厚生費	1,059,051
前期部費収入	6,000	会場費	45,000
当期部費収入	183,000	事務通信費	1,680
特別会費	102,000	印刷費	66,450
縁日売上	53,700	交際費	149,000
寄付金	705,000		
町会補助金	500,000		
雑収入	12,000		
地域協働事業助成金	60,000	次期繰越金 現金	380,258
預金利息	74	次期繰越金 預金	329,520
合計	2,701,831	合計	2,701,831

○10月16日 平成23年度青年部総会及び懇親会
総会 於 「町会会館」 部員出席者 11名
懇親会 於 「京王プラザホテル」 部員出席者 11名 来賓 33名

○11月13日 トライアングル会 於 「ミラノボール」
参加団体
西新宿1丁目町会青年部 西新宿6丁目町会青年部
西新宿8丁目町会青年部 新宿成子商店街振興組合青年部
西新宿7丁目町会青年部 新宿広小路会青年部
西新宿一新一会 西新会

○12月18日 クリスマスパティー会 於 「再来宴」
同好会にて開催

○平成23年12月5日～平成24年1月27日 第39回防火防犯パトロールに協力
今回で39回目を迎えた防火防犯パトロール、これまで無事故でこれたのも町会の皆様の真面目な気持ちの現れです。青年部と致しましても、より一層の努力をする覚悟でございます。
パトロール参加人数 述べ220名

○1月29日 第39回防火防犯パトロール打ち上げ慰労会に協力
於 「町会会館」

○3月4日 新年会 於 「土風炉」 参加者 33名
町会、近隣町会青年部の方々を招き大いに盛り上がりました。

○4月15日 トライアングル会 於 「北新宿公園」
今回はフリスビーとドッジボールを組み合わせたスポーツ「ドッジビー」を他町会の青年部の方々と行いました。
参加団体
西新宿1丁目町会青年部 西新宿6丁目町会青年部
西新宿8丁目町会青年部 新宿成子商店街振興組合青年部
西新宿7丁目町会青年部 新宿広小路会青年部
西新宿一新一会 西新会

○夏休み 四町会合同夏期行事へ協力
・7月21日～8月3日 ラジオ体操会（西新宿中学校）
・7月28日 消防と親しむ会（西新宿中学校）

○8月19日 子供縁日 於 「柏木公園」
町会の皆様、部員の皆様のご協力により無事開催できました。

○9月22～26日 成子天神社 大祭：4年に1度の総町睦
仲下睦青年部へ協力
22日 設営・御霊遷し
23日 大・中・小 神輿町内渡御
24日 御霊還し
26日 撤去・鉢あらい

○月例会 10回 ○臨時部会 5回
○以上の他各町会行事へ協力 ○近隣青年部との交流

西新宿七丁目町会青年部
平成24年度収支計画書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	709,778	総会費用	200,000
部費収入 (6000×40名)	240,000	厚生費	1,100,000
特別会費・縁日売上	200,000	会場費	50,000
町会補助金	500,000	印刷費	100,000
地域協働事業助成金	60,000	事務通信費	30,000
		交際費	200,000
		予備費	29,778
合計	1,709,778	合計	1,709,778

平成24年度事業計画書

1. 町会事業に協力

1. 部員の親睦

1. 毎月1回月例役員会を開催

○ 活動方針と反省

1. 青年部ニュース発行

○ 投稿希望

1. トライアングル会年2回開催
1. 同好会の運営

○ 旅行・スキー・釣り・ボウリング各同好会

1. 七丁目町会防火・防犯パトロール協力

1. 柏木コミュニティスポーツ運動会に協力

1. 近隣青年部との交流

1. 縁日開催

上記書類を監査した結果、相違がなかったことを証明します。

監査役	石川 公久	印
監査役	渡辺 重信	印



乾杯の音頭をとる オービー会会長 加賀谷哲男様

ラジオ体操会

厚生事業部長 林 正誠

四町 七月二十一日(七月三十一日 朝七時)
夏期ラジオ体操会会場
合同 於 西新宿中学校校庭(雨天中止小雨時玄関前広場)
主 西新宿六丁目町会 西新宿七丁目町会 西新宿八丁目町会 西新宿九丁目町会
後 北新宿一丁目町会 西新宿十丁目町会 西新宿十一丁目町会 西新宿十二丁目町会

今年も例年通り「ラジオ体操」が、7月21日(土)から8月3日(金)まで西新宿中学校校庭にて(担当六丁目町会)実施されました。

今年の陽気は、5月、6月に雨や曇りの日が多く夏は冷夏を思わせる陽気でした。

しかし、7月に入ると一気に気温が上がったと思えばラジオ体操が始まる頃には急に涼しくなりましたが、その後は皆さんもご存じの通り30度を割ることは有りませんでした。

また、熱中症も子供より年配者の方の発症率が高かった様に思います。現に私の奥妻も家の中でクーラーも点けずに我慢して軽い熱中症にかかっていました。ラジオ体操も最初は子供の為に始めたのが、最近では子供の数も年々少なくなった反面、我々年配者のためのラジオ体操になって来たように思いました。

子供縁日開催!!

8月19日、柏木公園にて子供縁日が行われました。青年部主催の一大イベントであり数力月前から打ち合わせ、準備をすすめてきました。

いよいよ縁日当日、晴天にも恵まれスタートすることができました。

青年部はチームワークが命です。早朝からみんな集まり、手分けして設営を進めました。12時開始にもかかわらず、1時間位前から待ちきれない子供たちが集まり始めてきました。「まだか、まだか」という子供たちの表情を見ると、私たちもワクワクしてきます。

新宿警察署の方々の腹話術などの後、いよいよ子供縁日のスタートです。懸命にいた猛暑もそれ程でも無く、良い気候で絶好の縁日日和となりました。

各ブース、子供たちに楽しんでもらおうと工夫を凝らしました。青年部長の開始のアナウンスと共に、子供た



青年部主催

青年部 野里 善洋

ちが一斉に各ブースに広がりました。私は「鬼退治」の担当でしたがあつという間に子供たちが列を作りました。他のブースもたくさんさんの列を作っていて、公園内に子供たちの歓声が響き渡りました。景品もどんどん無くなってい

き、最後までもつかなと思いました。中には、開始から終了までめいっぱい遊んでいた子もいて、本当に縁日を楽しみにしていたのだな、と思いました。子供たちの楽しんでいる姿はいいもので、こちらも元気に

なります。あつという間に2時間半がたち、終了の時間になりました。熱中症で倒れる子やケガ人もなく、無事に終わることができて良かったと思います。

最後に、ご協力いただきました町会関係の皆様、OBの皆様、婦人部の皆様、ありがとうございました。また、テントをご寄附いただきました昭和信用金庫様、ありがとうございました。

どじょうつかみ大会

消防と親しむ会



祝 50 周年



中ノ音頭をとる中村青年部長



余興も楽しく!



小林町会長より住友不動産西新宿ビル様へ



小林町会長より昭和信用金庫様へ

感謝状贈呈

防犯部だより

防犯部部長 池田 公保

防犯活動報告

1. 「春の地域安全運動」
4月23日(月)～28日(土)
2. 「新宿繁華街犯罪組織排除協議会」
総会 7月18日(水) 榎損保ジャパン 大会議室
3. 「新宿駅構内における粗暴事犯撲滅キャンペーン」
9月6日(木) JR新宿駅 西口地下通路
4. 「全国地域安全運動」
10月11日(木)～20日(土)
5. 「新宿区民 地域安全のつどい」
10月20日(土) 東京富士大学 二上講堂
6. 「柏木地区落書き消去活動」
① 10月14日(日) 北新宿一丁目・二丁目
② 10月27日(土) 北新宿三丁目

上記の行事には、町会長をはじめ、多くの町会員の方々が参加、協力しています。

※本年も恒例の「防火・防犯パトロール」を12月 日より実施致します。ご参加、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



8月19日(日) 青年部主催の子供縁日開催時、「昭和信用金庫」様より新調されたテント2張を寄贈されました。ありがとうございました。

当日、小林町会長より、新宿支店の井崎 律支店長様へ感謝状を贈呈いたしました。



新会員紹介

- (2地区)
- ・ワインコーナー キャスル 大瀧昭夫
 - ・西新宿七丁目二十三 松沢ビル3F
 - (5地区)
 - ・ブランドズ西新宿
 - ・西新宿七丁目十九ー十
 - ・パークハビオ西新宿
 - ・西新宿七丁目十九ー十四

交通部だより

秋の全国交通安全運動実施

交通部部長 石川 公久

平成24年9月21日から9月30日までの間、秋の全国交通安全運動が実施されました。運動の基本は、「子どもと高齢者の交通事故防止」です。

重点項目は、4点からなります。

重点一 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の徹底)

重点二 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

重点三 飲酒運転の根絶

感謝状

西新宿七丁目町会殿
貴会は平素より交通安全活動に積極的な推進されその功績はきわめて多大であります。よって本年春の交通安全運動にあたり記念品を添えて感謝を表します。
平成二十四年五月五日
警視庁捜査課長 及川 浩志
警視庁捜査課長 高橋 勝彦

新宿警察署より町会へ 感謝状受ける

重点四 二輪車の交通事故防止

以上の重点4項目を推進し、新宿署と協力し、町の交通ルールの遵守に努めたいと思います。

この時期、交通部としては、もう一つ重要な仕事がありました。9月23日成子天神社大祭の交通規制です。今年は、天候が大雨、しかも風も寒く、交通部員の方々は、ズブ濡れになりながら一日中を孤軍奮闘の働きをして頂きました。

また、当日、特別友情参加で数人の町会員の方が助っ人としてお手伝い頂きました。みなさんの御協力のもと、悪天候にも拘わらず事故も無く、大変ありがとうございました。

交通部といたしましては、交通安全運動やお祭りの交通規制を通して一つの交通部として、今回、活動に協力でき、感謝しております。ありがとうございました。



柏友会だより

高齢者とスポーツ

会長 春日 一郎

去る10月16日、区高連スポーツ部主催グラウンドゴルフ大会が戸山運動広場で開催された。十数年前迄はゲートボールが盛んで都大会も行われ選出をかねて各地で大会や練習風景が見られたものです。この競技は団体戦でルールの難しさ、相手チームを邪魔する事ができる、意地悪ゲームとして不評をかい、都大会中止。区高連もグラウンドゴルフに移行し今回の大会は、第22回大会として47チーム、282名の参加でした。60歳から91歳までハンデは有りません。体力が有れば絶対有利でも無く、女性是不利と言う事も無い様です。その差は練習量でしょうか。残念ながら柏友会は練習場が有りません。淀中の校庭で今年1回だけでした。

こんな状況のなか、5月の大会は45チーム中13位、今回は47チーム中14位、大健闘です。高齢を理由に引きこもるより、やれる事に挑戦する健康を維持する第一歩ではないでしょうか。

計報

- (6地区)
- ・武内隆則
 - ・西新宿七丁目八ー五 TAKE7西新宿701
 - (8地区)
 - ・中村屋 齋藤理絵
 - ・西新宿七丁目七ー二十
 - (9地区)
 - ・フジ商事 小山商店
 - ・西新宿七丁目一ー三
- 平成二十四年七月四日
清水康代殿 84才 賛助会員
中野区新井三ー三十一ー七
平成二十四年七月二十九日
若山美佐枝殿 72才
西新宿七丁目十一ー十二

編集後記

町会新聞51号を、お届けいたします。

成子天神社の4年に1度の大祭が、9月23日に開催されました。神社の境内は昨年より大改修工事の為、立入禁止です。にもかかわらず神輿は勇壮に青梅街道を昨年中止の分まで、大いに発散してワッショイワッショイとかつぐ。生憎の雨で散々でしたが、「雨降って地固まる」と一言! と思いましたが、去る4月には、町会創立50周年を祝う式典が開催されました。新宿区長の中山弘子様をはじめとして、大勢のご来賓各位がご臨席賜り、盛大裡に納められました。記念の為、町会の50年記念誌を発行、皆様よりのご祝辞、ご投稿等のご協力、ご指導を賜り大変お世話になりました。ここに厚くお礼申し上げます。

51年目を迎え、町会の運営も初心にかえり、前進! 町の歴史を積み重ねて行く所存です。どうぞ今後共、皆様のご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

担当 上野